

配当金のお支払いについて

支払期間経過後の配当金のお受け取り方法に関するお問い合わせは、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。まだお受け取りいただいていない配当金につきましては、支払開始日から3年以内であればお支払いいたします。

株式に関する手続きについて

株式に関する手続きは、①証券会社の口座に記録されている場合と、②特別口座に記録されている場合で異なりますので、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。

① 証券会社の口座に記録された株式		
お手続き、ご照会の内容	お問い合わせ先	
●単元未満株式の買取・買増請求 ●届出住所・姓名などのご変更 ●配当金の受領方法・振込先のご変更	口座を開設されている証券会社	
●郵送物の発送と返戻に関するご照会 ●支払期間経過後の配当金に関するご照会 ●株式事務に関する一般的なお問い合わせ	株主名簿 管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (フリーダイヤル)

単元未満株式の買取・買増請求について

当社の株式は1単元が100株となっており、単元未満株式（1～99株）については、市場での売買はできませんが、当社に対して買取請求（売却）または100株（1単元）となるよう買増請求（購入）をすることができます。お手続きの方法及び用紙のご請求は下記のお問い合わせ先にお申し出ください。

② 特別口座に記録された株式		
お手続き、ご照会の内容	お問い合わせ先	
●単元未満株式の買取・買増請求 ●特別口座から証券口座への振替請求 ●届出住所・姓名などのご変更 ●配当金の受領方法・振込先のご変更	特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (フリーダイヤル)
●郵送物の発送と返戻に関するご照会 ●支払期間経過後の配当金に関するご照会 ●株式事務に関する一般的なお問い合わせ	株主名簿 管理人	



第67期 年次報告書
2018年1月1日❖2018年12月31日

HIOKI



当社ホームページをリニューアルしました

IR、企業、環境・CSR、製品などの最新情報をご覧いただけるホームページが、スマートフォンに対応し、デザインも一新して今まで以上に使いやすくなりました。また、製品デザインに込めた想いやその背景を発信する「Hioki Design」サイトを新設し、機能だけではないHIOKIの計測器の魅力をお伝えしています。ぜひ、ご利用ください。

➤➤➤ アドレスはこちら [https : //www.hioki.co.jp/jp/](https://www.hioki.co.jp/jp/)



本社／〒386-1192 長野県上田市小泉81
TEL 0268-28-0555 FAX 0268-28-0559



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



日置電機株式会社

証券コード:6866

目 次	
株主の皆様へ	P1
ONE HIOKI	P3
事業領域	P5
トピックス	P6
連結財務諸表	P7
会社概要／役員	P9
株式の状況	P10

To Our Shareholders

株主の皆様へ

永続企業として「継続的成長発展をする会社」
を目指し、強い企業体質への
“変革”を推進します。



代表取締役社長 細谷 和俊
Kazutoshi Hosoya

過去最高の売上高、利益を達成

当期は、米中貿易摩擦が加速するなど、日本を含め世界情勢の不安要素がビジネスにも影響を及ぼし、世界経済の成長は減速傾向にありましたが、経済活動は概ね堅調に推移しました。

こうした外部環境のなか、当社の主要顧客である自動車、電子部品業界における研究開発、生産ライン設備の投資は前期に続き活発に推移しました。電動化が進む自動車の研究開発に高精度電力計、大電流に対応した電流センサ、電子部品の評価検査に生産ライン向け計測器などの需要が継続し、国内および中国、台湾での売上を牽引しました。

開発面では、次世代に向けた電気自動車の開発に世界最高クラスの性能を誇るAC/DCカレントセンサや高電圧対応のバッテリーテスト、電子回路基板の潜在不良も検出する高密度プリント配線板検査装置など、市場の要求に対応した新製品を続々と投入してまいりました。

こうした成長市場への継続的な製品投入と、海外市場への開拓が順調に進み、おかげさまで過去最高の売上高、利益を達成しました。

2019年は、海外売上高比率50%超を予想

世界経済におきましては、先行き不透明感が高まっており、緩やかな減速に向かうと見込んでおります。

一方、当社の重点市場である、自動車、電子部品、環境・新エネルギー、インフラ市場では、引き続き高性能化、高機能化、また生産性向上に向けた投資が見込まれ、開発、生産・メンテナンスのプロセスにおける電気計測の需要も継続すると予想しています。これらの市場に向け、従来製品の拡販と、特長ある新製品を投入し、さらなる売上高の伸長を目指してまいります。

また、海外販売網の構築をさらに進展させ、経営指標の一つとしている海外売上高比率50%超を目指します。

2019年は、2020年までの中期重点方針“Revolution (変革)”の2年目となります。永続企業として「継続的成長発展をする会社」を目指し、引き続き付加価値の高いモノづくり、生産性向上に取り組み、強い企業体質に変革していきます。

2019年12月期連結業績予想

売上高	25,000	百万円	前期比	7.3%増	▲
営業利益	3,850	百万円	前期比	16.2%増	▲
経常利益	3,980	百万円	前期比	16.9%増	▲
親会社株主に 帰属する当期純利益	3,050	百万円	前期比	9.9%増	▲

業績向上による一層の利益還元を

当社は、2017年の株主優待制度の見直しを契機に、同制度を廃止し配当金による利益還元の充実をはかることに方向性を定め、20円の安定的利益還元ベースのもと、連結配当性向を30%から40%に引き上げる方針に変更しております。

当期は1株当たりの年間配当金を、当初予想の65円から80円とさせていただきました。

当社は株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つとして認識し、今後も企業価値の向上に取り組み、業績向上による一層の利益還元を実施していきます。

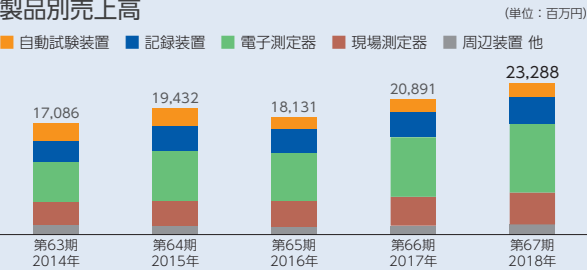
株主の皆様におかれましては、今後も変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

決算ハイライト ※本年次報告書中に記載の金額及び株式数は、表示単位未満は切捨て、比率は四捨五入により表示しております。

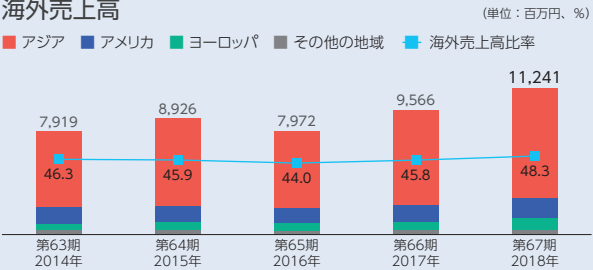
● 売上高

23,288 百万円 (前期比 11.5%増▲)

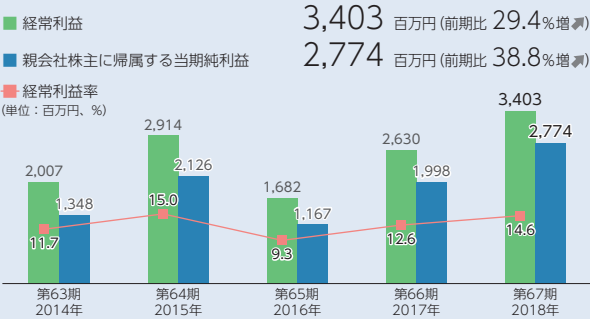
製品別売上高



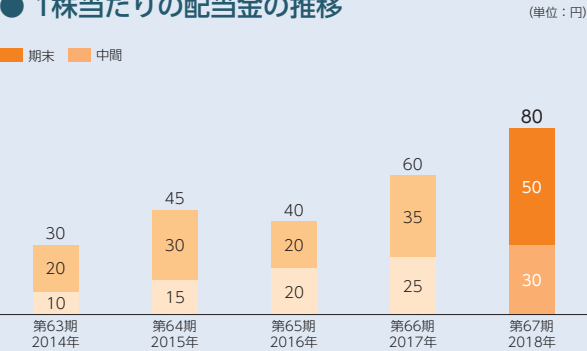
海外売上高



● 経常利益／親会社株主に帰属する当期純利益



● 1株当たりの配当金の推移



ONE HIOKI

グローバル販売ネットワーク

「世界中のお客様に高付加価値商品をお届けする」ことが私たちのミッションです。長野県上田市の本社を中心に国内営業8拠点
同じゴールを目指す、一つのチーム「ONE HIOKI」を合言葉に、世界各国でお客様のニーズにお応えするため日々活動して

と海外8か所に展開する販売会社やその拠点を中心に、現地代理店と連携を深めながら、全世界に販売網を構築しています。



HIOKI EUROPE GmbH



HIOKI KOREA CO.,LTD.



日置電機株式会社



日置（上海）商貿有限公司



HIOKI USA CORPORATION



HIOKI INDIA ENGINEERING
PRIVATE LIMITED



NEW 9月
インドネシアにHIOKI
SINGAPORE PTE.
LTD.の子会社として
PT.HIOKI ELECTRIC
INSTRUMENTを設立
しました。



HIOKI SINGAPORE PTE.LTD.



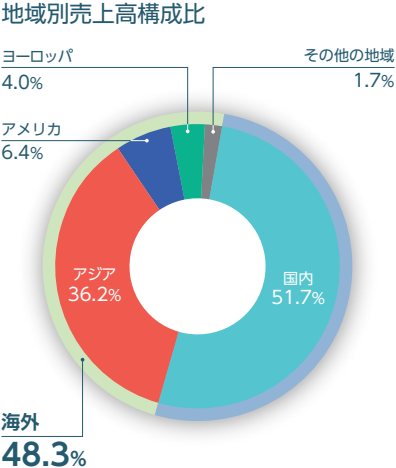
台湾日置電機股份有限公司



NEW 11月
6月に設立した台湾
日置電機股份有限公司
が台北市にオフィス
を開設しました。

- 販売、サービス会社
- 駐在員事務所
- 販売会社主要拠点

連結海外売上高
11,241百万円

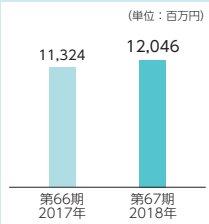


地域別市場状況と今後の取り組み

日本

売上高 12,046 百万円

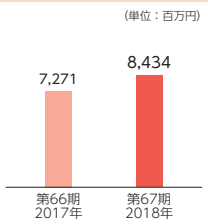
- 金沢オフィスを開設。北陸地方の市場開拓と深耕を進めました。
- 自動車、電子部品、バッテリー市場が堅調に推移し、今後も続く見込みです。また、東京オリンピックに向けたインフラ市場も拡大すると予想しています。



アジア

売上高 8,434 百万円

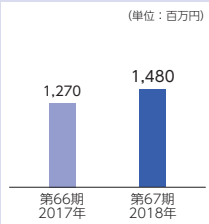
- 台湾、インドネシアに販売会社を設立し、顧客密着営業を推進します。
- 電気自動車、電子部品、インフラ市場で売上が堅調に伸びています。引き続き同市場に注力していきます。



アメリカ

売上高 1,480 百万円

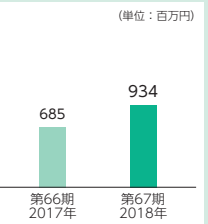
- 電気自動車、バッテリー市場への投資が活発でした。
- ソーラーパネルや電源保守の市場規模が今後拡大する見込みです。現場測定器、電源品質アナライザの拡販を進めていきます。



ヨーロッパ

売上高 934 百万円

- 販売会社設立から1年がたち、欧州市場のHIOKIブランドの浸透と販売網構築が進み、着実に売上を伸ばしています。
- 自動車市場の電動化進展を受け、電力計・電流センサなどを拡販していきます。



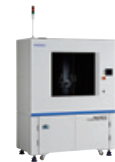
Business Outline

事業領域

4つの製品群で研究開発から保守サービスまで対応

自動試験装置

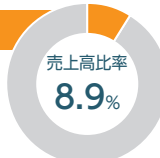
電子回路基板や部品内蔵基板の検査にスマートフォンや自動車などに使われている電子回路基板、部品実装基板の良否を検査



フライング
プローブテスタ
FA1817



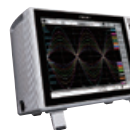
フライング
プローブテスタ
FA1240-60



売上高20.6億円

記録装置

電気機器の開発や設備の異常監視にあらゆる機器やシステムの制御が適正に動作しているかを電気信号の波形から解析



メモリ
ハイコーダ
MR6000



メモリ
ハイコーダ
MR8740T



売上高41.9億円

電子測定器

電子部品・バッテリーの検査や省エネ監視、電源の品質評価に

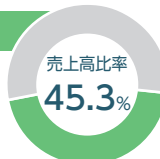
モーター・インバーターの効率評価やコイル・コンデンサの周波数特性評価



バッテリー
ハイテスタ
BT3564



パワー
アナライザ
PW6001



売上高105.5億円

現場測定器

電気工事・設備の保守点検に

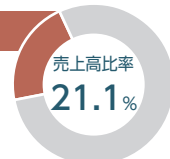
電気工事・設備の保守点検、及び温度・照度・騒音などの環境測定



AC/DCクランプメータ
CM4376



照度計
FT3425



売上高49.0億円

私たちが安全で快適な生活が送れるよう、あらゆる分野で活躍しています

電子部品分野

- 電子機器の高性能化に伴い高周波化が進む抵抗器、コンデンサ、コイルなどの電子部品の性能評価、出荷検査

自動車分野

- ハイブリッドカーや電気自動車のモーター、インバーター、バッテリーなどの開発・性能評価

インフラ分野

- 電気、ガス、交通などのインフラの保守点検

環境・新エネルギー分野

- 電気機器や設備の電力使用状況を把握し、省エネ推進
- 太陽光や風力発電などの新エネルギーの品質・効率評価、設備の保守点検



Topics

トピックス

01 TOPICS

スマホ、IoT、クラウドをフル活用した未来の測定の姿 GENNECTシリーズ

GENNECT（ジェネクト）とは、「現場（GENba）をつなげる（conNECT）」という想いを込めた当社の造語です。GENNECTシリーズは計測器ではなく、IT技術と計測器を組み合わせることにより、現場作業の時短・コストダウン、さらには遠隔監視による現場の無人化を実現できるソフトウェア・サービスです。

2015年に始まり、竣工検査や研究・実験など様々な現場作業で使用され、特に海外では電力会社が頭を悩ませていた盗電問題の解決にも貢献しました。

これからは計測器単体の開発・販売にとどまらず、一歩踏み出して、お客様の現場作業全体を支援することで、安心・安全な未来の現場を創造し牽引していきます。



遠隔監視のイメージ

02 TOPICS

2018年度グッドデザイン賞 4件が同時受賞

「メモリハイコーダ MR6000」「パワーアナライザ PW3390」「AC/DCカレントセンサ CT6904」「照度計 FT3425」が「2018年度グッドデザイン賞」（公益財団法人日本デザイン振興会主催）を受賞しました。

グッドデザイン賞は、総合的なデザインの評価・推奨制度として50年以上の歴史を持っています。当社では1985年の初受賞を皮切りに、今回で73件目（ロングライフデザイン賞2件を含む）の受賞となりました。

当社の製品デザインは、お客様が計測器を手にした時や使用した時に感じる気持ちに寄り添い、くらしや社会をより豊かにすることを目指しています。今回は、様々な技術革新と工夫がなされた計測器の性能向上とともに、現場のニーズに技術、形状などで丁寧に応えていくことで実現した総合力の高いデザインであることも併せて評価されました。



2018年度グッドデザイン賞受賞製品

03 TOPICS

電気計測器をとおして学びの場を提供

8月に「夏休み親子 会社・大学見学会」（上田市主催）が開催され、小学生とご家族計27名の方が来社されました。この見学会は、上田市内の親子を対象に地元企業を身近に感じてもらい、モノづくりへの興味・関心を高めることを目的にしています。当日は、実際に電圧計を使用して身近な電気を計測する実験を行いました。

また10月に熊本地震の復興支援として、熊本工業高校様に計測器の寄贈と電気計測器の基礎知識について講義しました。このような復興支援活動は2014年から継続して実施しており、今後も電気計測器をとおして学びの場を提供し続けていきます。

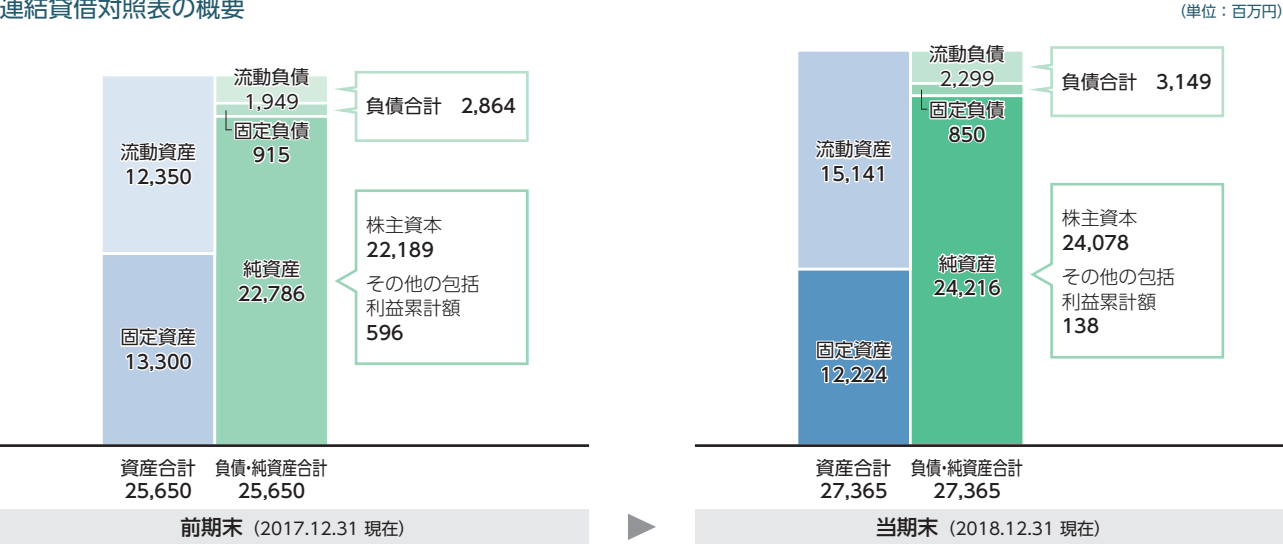


夏休み親子会社見学会

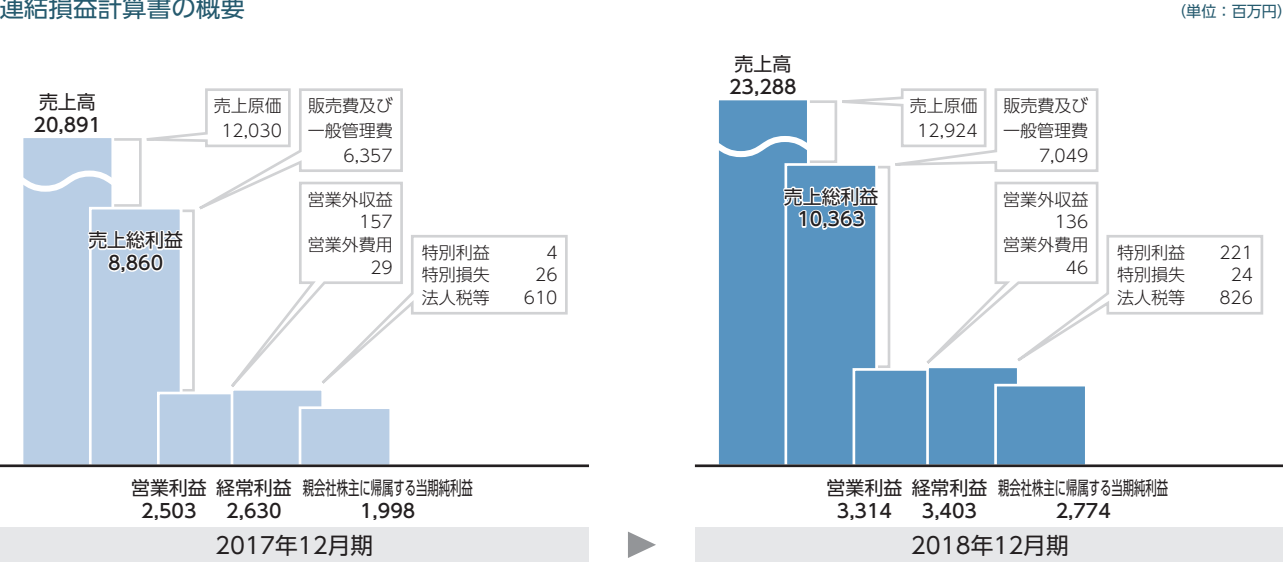
Consolidated Financial Statements

連結財務諸表

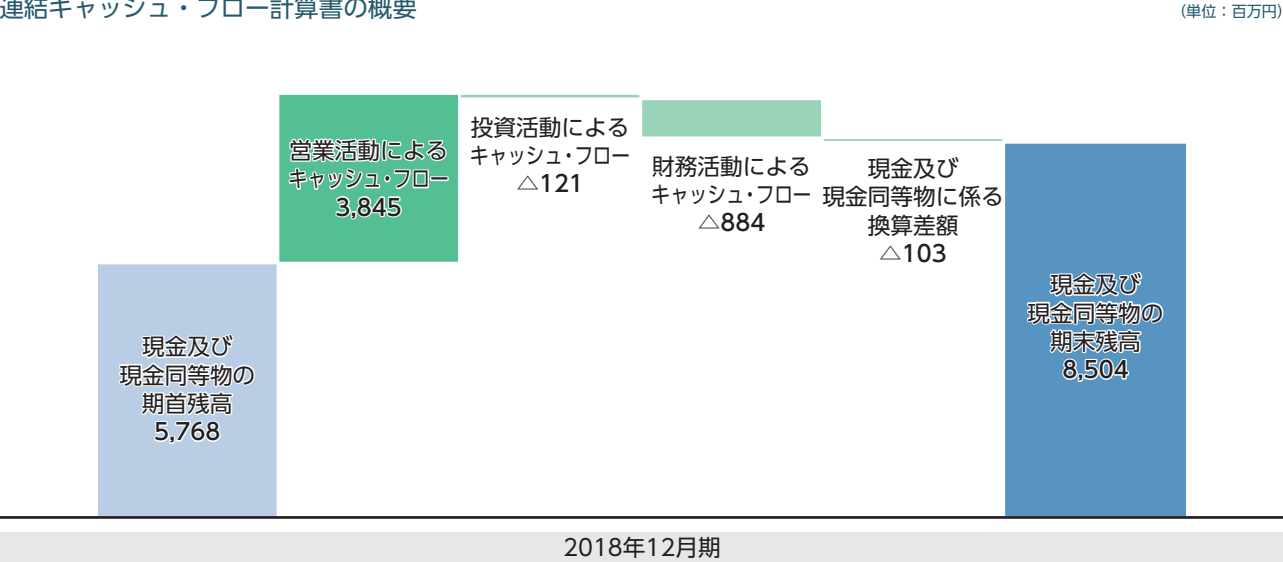
連結貸借対照表の概要



連結損益計算書の概要



連結キャッシュ・フロー計算書の概要



財務のポイント

- 資産、負債及び純資産の状況
当連結会計年度末における総資産は、投資有価証券が減少いたしましたが現金及び預金が増加したため、前連結会計年度末と比較して17億15百万円増加し、273億65百万円になりました。
負債は、未払金及び未払費用が増加したため、前連結会計年度末と比較して2億84百万円増加し、31億49百万円になりました。
純資産は、利益剰余金が増加したため、前連結会計年度末と比較して14億30百万円増加し、242億16百万円になりました。
- キャッシュ・フローの状況
当連結会計年度末の現金及び現金同等物の残高は、前連結

会計年度末と比較して27億35百万円増加し、85億4百万円になりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、38億45百万円の収入になりました。主な増加要因は、税金等調整前当期純利益36億1百万円及び減価償却費11億85百万円であります。主な減少要因は、売上債権の増加額2億49百万円及び法人税等の支払額7億28百万円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、1億21百万円の支出になりました。主な減少要因は、有形固定資産の取得による支出5億75百万円であります。主な増加要因は、投資有価証券の売却による収入1億62百万円及び関係会社株式の売却による収入3億46百万円であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額等により、8億84百万円の支出になりました。

Corporate Profile

会社概要/役員（2019年2月27日現在）

会社概要

商号	日置電機株式会社
英文商号	HIOKI E. E. CORPORATION
創業	1935年(昭和10年)6月
設立	1952年(昭和27年)1月
商標	HIOKI
資本金	32億9,946万円
社員数	892名(2018年12月31日現在、HIOKIグループ全体)
事業内容	電気計測器の開発、生産、販売・サービス
本社・工場	長野県上田市小泉81
グループ会社	日置フォレストプラザ(株) HIOKI USA CORPORATION 日置(上海)商貿有限公司 HIOKI SINGAPORE PTE. LTD. HIOKI KOREA CO., LTD. HIOKI INDIA ENGINEERING PRIVATE LIMITED HIOKI EUROPE GmbH 台湾日置電機股份有限公司 PT. HIOKI ELECTRIC INSTRUMENT

役員

取締役	
代表取締役社長	細谷和俊
取締役	岡澤尊宏
取締役	巢山芳計
取締役	水野厚
取締役	久保田訓久
社外取締役	中谷朔三
社外取締役	田中茂

監査役

常勤監査役	竹内繁弘
常勤監査役	高木正行
社外監査役	小川直樹
社外監査役	弓場法

アンケートのお礼

第67期中間報告書で実施させていただいた「株主アンケート」では、多くの株主の皆様にご回答いただきました。お忙しい中ご協力いただき、誠にありがとうございました。

株主の皆様から、株主還元の充実をはじめ、製品面、販売面など事業展開においても具体的なご意見、ご要望をお寄せいただきました。また今後の発展を期待して当社への応援も多数いただきました。こうした貴重なご意見、叱咤激励を今後の活動に活かし、企業価値の向上に努めてまいります。

引き続き、変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

Stock Information

株式の状況（2018年12月31日現在）

株式の状況

発行可能株式総数	40,514,000株
発行済株式の総数	14,024,365株
株主数	8,534名

大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日置電機社員持株会	811	5.96
日置恒明	800	5.87
日置勇二	719	5.28
株式会社八十二銀行	666	4.89
日置妙子	583	4.28
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	539	3.96
明治安田生命保険相互会社	510	3.75
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	408	3.00
日置秀雄	352	2.58
公益財団法人HIOKI奨学・緑化基金	300	2.20

(注) 1. 当社は自己株式を397千株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

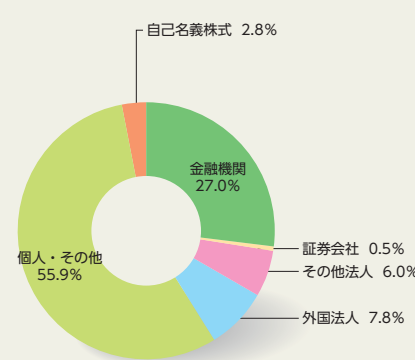
株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年2月
期末配当金受領 株主確定日	毎年12月31日 (中間配当金を支払う場合は、毎年6月30日)
単元株式数	100株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
お問い合わせ先	〒183-0044 東京都府中市日鋼町1-1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711（フリーダイヤル）
郵送先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告方法	日本経済新聞 なお、貸借対照表及び損益計算書を当社のホームページ（ https://www.hioki.co.jp/jp/ir/ ）に掲載しておりますので、ご参照ください。
上場市場	東京証券取引所市場第一部（証券コード 6866）

株価推移



所有者別株式数分布



所有株数別株主分布

